



名古屋いのちの電話



写真 文珠 幹夫

おかあさんのやかん

新谷たけのぶ

おかあさんが ほしかったのは
「ピー」と音の出るやかん。

でも ぼくは

「ピー」と音の出ないやかんを
かってきてしまった。

おかあさんがいないとき、

おとうさんが ぼくに

「おゆが わいたら 口ぶえを
ふいてあげよう。」

といった。

おゆがわいたとき、

みんなで口ぶえをふいた。

「ピーピーピー」

おかあさんは びっくりしていた。

おかあさんは わらった。

大きな声でわらった。

うれしそうに

いつまでも わらっていた。

大和書房

おかあさんあのねより



活かされつつ活かしつつ生きる

水野 宏

このごろ「活かされている」との思いがとりわけ強い。その思いはサヘル農民たちとの交わりが深まるにつれて、いよいよ切である。サヘルとはサハラ砂漠の南に、東西に伸びる地帯で「飢餓ベルト」と呼ばれ、世界の最貧国が並んでいる。日本の国民一人当たりGNP 21,020ドルに対して、マリ230ドル、ブルキナファソ210ドル、チャド160ドル、エチオピア120ドル（1988年）等である。アジアでもバングラデシュ170ドル、ネパール180ドル等の例がみられる。

発展途上国の貧困は途上国自身の責任と考える人が多いが、そうではない。英国の経済誌エコノミストは1985年に「先進国はこの一年間に貧者から650億ドルもの賜りものを受けた」と書いた。一次産品は常に低価格で買ったたかれ、一方先進国の高価な工業製品を買わされるという国際経済システムがしだいに強化され、金の動きが先進国へ逆流するという図式が固定化してしまったからである。そしてエコノミストは「このプレゼントを最も満喫したのは日本だ」と指摘した。

ODA（政府開発援助）も、日本からは無償援助が少なく、借款比率が少ないので、ここでも元利返済で最貧国から日本へ金が逆流することになる。こうして途上国国民の貧困と飢餓の犠牲によって、先進国がうるおされ、わたくしたちの豊かで便利な生活、飽食が支えられている。

このような事実を直視すると、生まれてこの方、自分がどれだけ多くの人々によって支えられ、活かされてきたかを改めて思い知らされる。肉体的な生命、健康だけではない。文化の問題、こころの問題についても、過去の多くの人々を含めて、世界中の無数の人々に活かされて、いまの自分が

あることを新しく自覚させられる。

そして今、衣食住にさえ事欠く「絶対的貧困者」が12億に及び、成人識字率男27%女6%（ソマリア）、男23%女6%（ブルキナファソ）というような国がまだまだ多く、またさまざまな苦悩に打ちひしがれて自ら命を断つ人が日本だけでも年間2万人に及び（率でいうと人口10万対16.1だが、ハンガリー39.9、オーストリア23.6、フランス20.0などもある）というのに、自分はそれらの人々のためにどれだけ心を尽くし、身を労してきたかが深くかえりみられる。

乳幼児はもろもろの「活かすはたらき」に支えられて生きている。成長するにつれて、しだいに主体的に「生きる」ものとなり、「活かす」役割をになうようになる。「活かす」対象は友人、家族、近隣者にとどまらない。

職業として「活かす」役割を果たすものとして保健・医療・福祉・教育などがあげられるが、他の職業も本来は人間を活かすために分化してきたものなのである。「活かす」ために「生きる」自覚がたいせつなのだが、それが忘れ去られているところに今日の社会の病根があるといつてよからう。医療や教育でさえ本来の使命が忘れられがちである。

私たちは、途上国の貧者にまで活かされている事実を意識せず、その人たちに尽くすことを考えもせず生きている。心を尽くし、支えねばならぬ人はすぐ身近にもいるのに、それさえも気づかずにいる。

（名古屋大学 名誉教授

名古屋市都市景観審議会会長）

ことし6月現在、厚生省の公式発表では、HIV（エイズ・ウィルス）感染者の累計は2,428人であるが、実像によると、行動疫学的・血清疫学的立場から推定すれば、わが国の感染者数は昨年未で1万から7万3千人の間にあり、いま何らかの手を打たなければ数年以内に数十万人になり、日本も感染爆発を避けられなくなるのかも知れないと言う。

言い換えれば、わが国はこうした感染爆発を阻止出来るかどうかの瀬戸際に現在立たされており、言葉が適当でないかも知れぬが、その意味で「エイズ時代」を迎えつつあると言えるのではないかと思う。

わが名古屋いのちの電話が扱う相談にも、そうした状況の反映が気付かれるようになったということだし、去る9月11日には「エイズの不安をどう受け留めるか」をテーマに相談員の方々による熱心な勉強会も開かれて、筆者も少しばかりのお手伝いをした。その準備の過程で改めて強く思わされたことは、「エイズ時代」における電話相談の意味とこれが果たす役割の重さである。

よく知られているように、電話相談にはいくつかの特色がある。電話をかける側がイニシアティブを取れること、必要なとき、どこからでもかけられること、そして、かける方も受ける方も匿名で秘密が守られること。これらの特色はHIV感染を扱う相談では、まさに打ってつけの条件と言える。HIV感染者サービスにおいて先進的活動を進めるボランティア団体代表者の話では、何かのサービスを受けるより、「エイズであることを気兼ねなく話せる場が欲しい」という希望が強いということだし、別の団体の人はアメリカのボランティア・グループによるサポート体制の柱の一つがカウンセリングやパディシ

テム（仲間づくり）やセルフ・サポート・グループを作ることだと強調している。このパディシステムとは、毎日電話で話をしたり、ただそばにいたり、とにかく相手のさみしい、つらいという思いをぶつけられる相手として、感染者と対等の立場で相談し、考える。同病者でない仲間を見つけていくシステムを指すらしい。また、セルフ・サポートシステムは同じ病気の人が葛藤や困難をどう乗り越えたかの情報を交換する場であると言う。

「エイズ時代」の電話相談

戸田安士



いのちの電話が完全な意味で、これらの役割を果たすことは出来ないし、それが本来の目的でもないのだが、ライフ・ラインで結ばれる相談をする者とされる者の一回限りの出会いにおいても、かなりのところまでこの趣旨を充足させることが出来るのではないだろうか。もちろん、このほかに、いのちの電話の本来の目的である危機介入の役割や、必要とされる情報を提供する役割も果たせるだろう。

ただ、自戒しなければならぬことは、一回限りの電話相談の限界についてである。感染者が困難を乗り越えていくためには、どうしても現実に直面することと必要な援助を求めるために自己を開いて行かねばならない。われわれは、その方向に進むことを願いつつ、一回限りの出会いに全力を盡すのだ。

感染者がその事実を受け容れ、より賢明な生き方を求めて生きられる社会、換言すれば、エイズが普通の難病となり、エイズの人々と共に生きる社会の実現に向けて、いのちの電話が果たす役割は大きい。

（訓練委員 名古屋大学保健管理室医師）



窓

最新 電話風俗情報 その1

最近、電話の世界ではNTTなどがいろいろと新しい電話の機能を考えだすために、あまり知られていない電話の利用法があります。このレポートではそういった最新の電話風俗に迫ってみたいと思います。

● 伝言ダイヤルってなに？

伝言ダイヤルとはNTTが1986年から始めた音声蓄積型の伝言サービスです。これは駅の伝言板が電話になったようなものです。現在、全国に39のセンターがあり、そこから40キロ圏内でプッシュ回線の電話なら利用できます。NTTのパンフレットによれば「恋人や仲間同士の連絡などに利用できる」となっていますが、最近、伝言マニアなる若者が多数いるというレポートがあちこちの雑誌に載っています。

まず、伝言ダイヤルのシステムから説明します。最初に名古屋センターを呼び出します。録音用の番号は#8304です。しかし、まずは聞く方です。#8305をプッシュします。そうすると、6桁～10桁の連絡番号を押して下さいと言います。そこで悩んではいけません。

● 伝言ダイヤルの秘密

伝言ダイヤルの業界では、誰でもが利用できる、「オープンダイヤル」というのがあります。これが、秘密であるはずの伝言ダイヤルをだれでもが利用できるようにした秘密なのです。オープンダイヤルというのは1111や12345のような、

誰でも知っている数字です。まずこれを押します。そうすると次は4桁の暗証番号を押すように言われます。これも、1111とか1234とかを押すわけです。そして、伝言を聞く場合には7#を押します。そうすると、新しい伝言から10の伝言を聞くことができます。これを聞くと伝言ダイヤルの全く違う利用法に気付くことができます。つまり、オープンダイヤルを利用すると不特定多数の人に同じ情報を匿名で伝えることができます。また、伝言マニアの間では、オープンダイヤルを使って伝言相手を募集して特定の番号を決め、その番号で伝言のやりとりをするわけです。

利用料金は、名古屋市内は38秒で10円、岡崎や四日市などになると、15秒で10円です。

● 伝言サークル

伝言マニアたちは自分たちの仲間でサークルをつくっています。オープンダイヤルでメンバーを募集して、サークルの番号を決め、朝から夜までその番号に伝言を入れたり、聞いたりするのです。時々には本当に例会を持っているサークルもあるのです。

それでは、なぜ、伝言サークルに若者たちが集まってくるのでしょうか？あるレポートによれば、彼らの特徴として、①おとなしく②思い出話や将来のことはほとんど話さない③自分のことしか話さないという事柄があげられていました。また、彼らの求めるものは、仲間・趣味・性・情報などが考えられます。いずれにしても、都市化の中で孤立化し、孤独な若者であることは間違いないようです。

(電話担当のある日)

長い電話の受話器を置く。時計をみると、担当時間を、とうに過ぎていた。急いでセンターを出る。途中、買物をして、地下鉄にとび乗る。

車内は、通勤帰りの人で、こみはじめていた。

先程の電話の余韻覚めやらぬすっきりしない頭をひねりながら、夕飯の段取り等を考える。

駅に着くと、バスは行ったばかり。仕方なくタクシーに乗ることにした。

「あのー近くてすみません」と行先を伝えると、「いいですよ」と、気さくな運転手さん。

やれやれと、ホッとした時、「奥さん、いい匂いだねえー」と感じ入った様な声が、耳にとび込んだ。私は一瞬、うろたえながらも、久し振りに聞くホメ言葉に、少し上気して、「あら、そう、そんなに匂いますか」と、少しトーンを上げて答えた。そして出がけに、オーデコロンでなく、オードトワレを付けてきたのを思い出しながら、顔は疲れていても香りは健在だったんだ、そこを、すかさず、ホメてくれるなんて、いいところあるなあこの運転手さん私の方も感じ入って、「随分、匂いに敏感なんですねえ、感心しちゃった」。「だって奥さん、この時間に、その匂いは、たまらんもん」

私は、ハッとした。慌てて、「ああ、この匂いね、美味しいって評判だから買ってきたの」と、まだ温りのある、コロッケの包を、持ち上げながら、「本当に、いい匂い」と、少々オーバーな仕ぐさで鼻を近づけ、内心の動揺をごまかした。だが、この自惚の感違、やはり、気付かれたのではないかと思うと、落ち着かなかった。時間がたつ程に、その思いはつのった。そして、車を降りる時、「お釣はいいわ」と、つい格好をつけてしまった。

「そりゃあ、どうも、悪いねえ」と、ハナ・肇に何処か似た運転手さんは、にっこり笑うと、少し、スピードを上げ、夕暮の街に消えて行った。



(J・M)

第4回 “街頭キャンペーン”

「いのちの電話を応援する宗教者の集い」が、今年も、10月19日に、栄交差点を中心にPRと募金活動が行われた。これは、より多くの市民の皆様にも、「いのちの電話」を知っていただきたいとの願いを込めて、僧職、牧師、修道女等が、宗教、宗派を超えて奉仕しているものです。



第5回 全国電話相談研究集会

日時 1992年10月24日(土) 10:00~16:30
 場所 名古屋市 女性会館
 内容 研究発表

- ・「女子の思春期危機」奈良大 東山弘子
- ・「子どもの虐待防止ホットライン」
 大阪児童虐待防止協会 加藤曜子
- ・「相談員のメンタルヘルス」
 静岡県精神保健センター 根本英行

基調講演 「でんわ」の光と影

講師 名古屋大学教育学部長 堀内 守
 シンポジウム 「電話相談への期待と社会的責任」

参加者 約350名(全国より)参加予定

第3回 電話相談ワークショップ

日時 1992年10月25日(日) 10:00~16:30
 場所 名古屋市 女性会館
 参加者 約120名 参加予定

名古屋いのちの電話日誌

- 6月 8日 運営、財務合同委員会、
 22日 運営委員会
 27日 フォーラム
- 7月 1日 運営・財務合同委員会
 15日 財務委員会
 18・19日 第7期養成講座一泊研修会
 19日~22日 第7回アジア・太平洋地域電話相談
 国際会議(於 横浜)
- 6月 27日 日本連盟創立15周年記念総会
 28日 同上 自殺予防シンポジウム
 31日 運営、財務合同委員会、運営委員会
- 8月 24日 愛知県 監査
- 9月 10日 財務委員会
 14日 運営委員会
 16日 愛知電話相談ネットワーク
 21日 訓練委員会
 7日 臨時 理事・評議員会
- 10月 12日 理事会、評議員会、訓練委員会
 19日 運営委員会、宗教者による街頭募金
 24日 第5回 全国電話相談研究集会
 25日 第3回 電話相談ワークショップ

ご寄付下さる皆様へ

当協会への寄付金については所得税や法人税の優遇措置が受けられます。

★ 個人の場合

確定申告によって、所得税法、(第78条1項・2項3号)の規定により寄付金控除が受けられます。

- ・寄付金額又は
 ・所得額×0.25) のいずれか低い金額

－(1万円)＝寄付金控除額

- ・なお、相続の場合も申告期限前の寄付金は、控除されます。

★ 法人の場合

確定申告によって寄付された金額を法人税法(第37条2項・3項3号)の規定により、一般損金算入の枠の他にこれと同額枠の損金算入枠が認められます。

★ 本協会の発行する領収書は上記の措置を受ける確定申告のため大切に保管して下さい。

お問い合わせは…

社会福祉法人愛知「いのちの電話」協会
 事務局 ☎ 971-5181

社会福祉法人愛知「いのちの電話」協会

1992. 晩秋

名古屋いのちの電話

〒461-91 名古屋東郵便局 私書箱第257号

1992年11月1日発行

事務局 ☎ 052-971-5181

郵便振替口座 名古屋 1-53758

発行人 相馬 信夫

相談電話 ☎ 052-971-4343

東海銀行大津町支店(普)預金口座 477029

編集人 広報委員会